

あみ きらり

CONTENTS | 目次

特集

- ・基本計画の総仕上げに向けた戦略プロジェクトの充実・強化 ▶ P2-3
- ・平成29年度一般会計当初予算 ▶ P4
- ・地域県民局の取組 ▶ P5

旬を食べよう。あおもり野菜で簡単ヘルシークッキング/
青森きらりイッピン 私が出会った青森のイッピン ▶ P6

青森空港増便のお知らせ／「あおもり立志挑戦塾」第10期生を募集します／
統計調査にご協力を - 平成29年度に実施する主な統計調査のご紹介 - ▶ P7

申吾のほっとコラム／あおもりインフォメーション ▶ P8

▼関連記事はP6で
 青森県民の実直さと粘り強い気質が、高い技術力と製品を生み出し、世界から称賛される最先端テクノロジーの未来を支えています。
 (※1)チタン・ステンレスなどの難加工材を使用した、複雑形状の製品を大量に生産することができる高精度な金属加工方法の一種。(※2)1マイクロメートルは、1ミリメートルの100万分の1。

2017 4月号
NO.162



独自の技術で世界をリード
青森発のモノづくり

八戸市の「エプソンアトミックス株式会社」は、金属粉末、金属射出成形(※1)部品などの開発・製造・販売を行っている企業です。

金属粉末部門では、数マイクロメートル(※2)の超微細な合金粉末を安定的に量産できる独自の製造技術を持つことなどから、

製造された金属粉末は世界シェアトップクラスを誇り、販売先の企業では、高精度で大量部品の供給が安定して求められる自動車エンジン、医療機器などの部品の材料として使用されています。

特に、平成16年、SWAP法と呼ばれる独自の製法で量産化に成功したアモルファス合金粉末は、電圧制御部品の低消費電力・小型化、高周波・大電流対応など性能を向上させる高機能材料の金属粉末として、世界のモノづくり産業に革新をもたらしました。それは、例えば私たちの身近にあるスマートフォンを、より小さくより軽くし、さらにバッテリー駆動時間を長くすることに貢献するなど、見えないところで世界に流通する製品作りに関わっています。

また、金属射出成形部品部門では、自社で製造した金属粉末を原料に、写真にあるようなプリンター部品や、配管(継手)などの高密度で複雑な形状の金属部品を製造しています。アモルファス合金粉末の量産技術で世界トップクラスの企業として、世界から高い評価を受ける同社ですが、実は270人ほどいる社員の9割以上は県内の高校・大学出身者。青森県民の実直さと粘り強い気質が、高い技術力と製品を生み出し、世界から称賛される最先端テクノロジーの未来を支えています。